



## 2024年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年10月30日

上場会社名 株式会社 ショクブン

上場取引所 東名

コード番号 9969 URL <http://www.shokubun.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 吉田 朋春

問合せ先責任者 (役職名) 管理本部長 (氏名) 小川 剛央

TEL 052-773-1011

四半期報告書提出予定日 2023年11月9日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	3,109	6.3	30		32		47	
2023年3月期第2四半期	3,317	0.0	2	97.2	14		81	74.3

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 49百万円 ( %) 2023年3月期第2四半期 79百万円 (102.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	3.08	
2023年3月期第2四半期	5.30	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	5,523	2,542	46.0
2023年3月期	5,710	2,629	46.1

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 2,542百万円 2023年3月期 2,629百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期		2.50		2.50	5.00
2024年3月期		2.50			
2024年3月期(予想)				2.50	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,500	6.9	230	13.3	233	22.6	203	24.0	13.19

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期2Q	17,691,669 株	2023年3月期	17,691,669 株
期末自己株式数	2024年3月期2Q	2,353,656 株	2023年3月期	2,353,629 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期2Q	15,338,025 株	2023年3月期2Q	15,438,160 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルスの第5類感染症への変更により経済活動の正常化が進む中で、インバウンド需要の回復等により景気は緩やかな回復傾向がみられたものの、世界的なエネルギー価格・原材料価格の高騰による物価上昇などの影響により、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループが属する食品宅配業界におきましても、エネルギー及び原材料価格、物流コストの上昇に加え、物価高と実質賃金の伸び悩みによる消費の抑制など、今後も厳しい経営環境が続くものと予想されます。

このような状況の中、当社グループは、従来以上の社会のインフラとしての役割を果たすとともに、新たな取り組みを積極的に展開してまいりました。若い年齢層の利用客に向けたアプリ専用の新ブランド「Meafill（ミーフィル）」、並びに週末用の時短調理メニュー「Speedish（スピーディッシュ）」を新設し、10月より販売を開始いたしました。BtoB事業では、外食チェーンでの当社開発商品の採用や給食事業への納入が始まったこと、また、冷凍自販機においても順調に設置台数が増加しております。今後もベンダーとの協業などを検討しつつ拡大を図ってまいります。既存の食品宅配事業においても、複数の有名外食チェーンとのコラボレーションによる、主力メニューキット「エコック」の献立の強化を第3四半期より開始するほか、新たに島谷ひとみ氏の出演したCMを制作し、10月よりテレビCMを投下して東海・関西地域での販売体制を更に強化してまいります。昨年好調だった年末商戦では、昨年度よりも商品ラインナップを強化し、既に営業を開始しております。

また、一部作業の自動化による製造工程の効率化や、各製造拠点から営業所への物流効率化を検討しております。また個人宅への配送はAI化を進めており、配送支援システム「ルージャ」を導入し、経験が浅いパート・アルバイトでも効率よく配達することが可能になったことで人員の確保・定着が容易になったほか、採用後の導入指導に要する期間が短縮されるなど、人手不足の軽減による効果を得ております。

当第2四半期連結累計期間におきましては、主力のメニュー商品売上高は29億64百万円(前年同四半期比92.9%)、特売商品売上高については、1億45百万円(前年同四半期比114.9%)になりました。

売上原価につきましては、原材料価格および包装資材費の高騰等により売上原価率は62.3%と前年同四半期の61.4%に比べ0.9ポイントの増加となりました。

また、販売費及び一般管理費については、8月にベースアップを実施し人件費が上昇したものの、マーケティング戦略をSNSを中心に切替えていたこと等により、広告宣伝費用が減少し、その結果、前年同四半期より75百万円減少し、12億2百万円となりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高は31億9百万円(前年同四半期比93.7%)、営業損失は30百万円(前年同四半期は2百万円の営業利益)、経常損失は32百万円(前年同四半期は14百万円の経常損失)、親会社株主に帰属する四半期純損失は47百万円(前年同四半期は81百万円の親会社株主に帰属する四半期純利益)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、建物及び構築物が54百万円増加しましたが、現金及び預金が1億62百万円減少したこと等により、前連結会計年度末に比べ1億87百万円減少の55億23百万円になりました。

負債につきましては、長期借入金(1年内返済予定の長期借入金を含む)が72百万円減少したこと等により、前連結会計年度末に比べ1億円減少の29億80百万円になりました。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ86百万円減少の25億42百万円となりました。これは、剰余金の配当38百万円、親会社株主に帰属する四半期純損失47百万円を計上したことにより、利益剰余金が減少したことによるものです。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループの連結業績予想については、2023年10月18日に公表しました予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,858,355	1,696,352
売掛金	251,665	186,371
原材料及び貯蔵品	127,412	115,659
その他	28,843	43,030
貸倒引当金	△241	△117
流動資産合計	2,266,035	2,041,296
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	438,246	492,550
土地	2,070,031	2,070,031
その他(純額)	459,303	437,904
有形固定資産合計	2,967,582	3,000,486
無形固定資産		
投資その他の資産	55,282	53,525
投資有価証券	7,504	7,504
退職給付に係る資産	319,832	328,053
繰延税金資産	727	541
その他	93,057	91,611
投資その他の資産合計	421,120	427,711
固定資産合計	3,443,986	3,481,723
資産合計	5,710,021	5,523,019
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	285,168	237,328
短期借入金	1,000,000	1,000,000
1年内返済予定の長期借入金	778,752	731,256
未払法人税等	21,769	10,545
賞与引当金	55,000	55,000
契約負債	10,659	10,098
その他	341,632	374,386
流動負債合計	2,492,982	2,418,615
固定負債		
長期借入金	177,800	152,600
資産除去債務	29,171	36,122
繰延税金負債	29,160	31,240
その他	351,292	341,788
固定負債合計	587,425	561,751
負債合計	3,080,407	2,980,367

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	3,230,170	3,230,170
利益剰余金	424,615	339,599
自己株式	△1,133,633	△1,133,640
株主資本合計	2,621,152	2,536,128
その他の包括利益累計額		
退職給付に係る調整累計額	8,461	6,523
その他の包括利益累計額合計	8,461	6,523
純資産合計	2,629,613	2,542,651
負債純資産合計	5,710,021	5,523,019

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年9月30日)
売上高	3,317,194	3,109,683
売上原価	2,036,828	1,937,151
売上総利益	1,280,366	1,172,532
販売費及び一般管理費	1,278,136	1,202,992
営業利益又は営業損失(△)	2,229	△30,460
営業外収益		
受取利息	2	1
受取手数料	9,276	5,634
その他	2,607	2,550
営業外収益合計	11,885	8,186
営業外費用		
支払利息	9,078	7,492
支払手数料	18,355	—
固定資産除却損	—	2,336
その他	689	231
営業外費用合計	28,122	10,060
経常損失(△)	△14,007	△32,334
特別利益		
固定資産売却益	110,584	—
特別利益合計	110,584	—
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	96,576	△32,334
法人税、住民税及び事業税	10,674	10,981
法人税等調整額	4,147	3,968
法人税等合計	14,821	14,950
四半期純利益又は四半期純損失(△)	81,755	△47,284
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	81,755	△47,284

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	81,755	△47,284
その他の包括利益		
退職給付に係る調整額	△2,353	△1,938
その他の包括利益合計	△2,353	△1,938
四半期包括利益	79,401	△49,222
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	79,401	△49,222

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。